

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	○ 普通注記 (B 除いた共通語)	ページ
0195	029		
項目名		(C 除いた特殊語)	(/)
あかい			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0840.33	使わぬ。〔集魚火登では薄暗いと をアカイと言う。〕 (電池が消耗して、色が赤 味をまして、暗いから。)	
1739.10	使わぬ。〈四国の人を使うが〉	
1739.85	使わぬ。〈akayui と言う。〉	
1747.04	使わぬ。〈東の方がアカクナツタと (使う) も言う。時 - (使う)〉	
3649.64	使わぬ。アカリーと言う。	
3722.32	使う。agae と言う〔北林田郡は使う〕	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (2)
0195	029		
項目名			
あか。			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3733.18.	使わす。 agariと言ふ	
3733.22	使わす。 agariと言ふ	
3740.29	使わす。 agariと言ふ	
3750.75.	使わす。 agariと言ふ	
3771.29	使わす。 agarinaと言ふ	
4637.68.	使ふ。(agaruia ruの脱落した ものかもしらす。)	
4638.43.	使わす。 akari:と言ふ。	
4647.87	使わす。 たたしアカーリと言ふ。	
4648.59	使わす。 〈akari:と言ふ。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ
項目名 あかい		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(3)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4659.50	使う。但しこの場合のアカイ〔イ〕は形容詞の語尾からきたものではなく、「アカリ」(明るいのつ、た音)の「リ」の子音が省田各されたものである。(金儀、たエ門氏より教ゆる。)	
4659.85	使う。(赤い→アカエ, 明るい→アカイと区別する。)	
4676.39	使う。ただし、[akari]が[r]が脱落して、[akari]となる。[akari]は[akari]と発音される。 に変更する。 加藤ノリス	

4706.63. #使わぬ。(#は思いがけぬの方向なので、とまとうたもの)

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ
項目名 あかい		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	る。あいは [ake]	
4679.65.	使わぬ。 <aga[i] と言う>	
4697.92.	使わぬ。 <agari: を使う。>	
4771.58.	使わぬ。 <agari を使う>	
4780.64	使わぬ。 <agã[i] と言う。>	
4787.86.	使わぬ。 <agari: を使う>	
4784.41	使わぬ。 <agari: を使う>	
4790.74	使わぬ。 <agari: を使う>	
5463.64	使う。 <アケである。>	
5472.91	使う。 ake:	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()は敬密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ
項目名 あかい		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5539.74	使わぬ。〈アカルイと言う〉	
5546.34	使う〈希〉〈しかくアカルイが多い〉という。	
5555.09	使う〈古〉	
5557.48	使わぬ。〈akarui と言う。〉	
5598.67	使わぬ。 ^(敬密) 〈この地方は、明るくなったことをアカルという。〉	
5608.51	使わぬ。〈agari と言う〉	
5618.43	使わぬ。〈agari: を使う〉	
5622.48	使わぬ。akari: と言う。	
5636.74	使わぬ。〈アカリイ と言う〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〈 () 〉は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ
項目名 あかい		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5644.24	使わぬい 〈akaruiと言う〉	
5666.18	使わぬい 〈アカリイ〉と言う	
5688.07	使わぬい 〈たなし. 朝日がアカイ 夕日カ"アカイ 朝空1クモカ"アカイソ"は 使用する。〉	
5691.37	使わぬい 〈火事の火は マツカに見えぬが〉	
5696.54	使わぬい 〈たなし. 今生きてぬいは 130ぐらゐのおはあさんーニこの 土地のーは使った。〉	

6379.67 ?

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に差べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195 1265	地図番号 029	① 共通注記	ページ
項目名 あかい		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5790.79	使わぬ。〈akaruiを使う〉	
5791.23	使わぬ [akarui] と言う。	
6286.68	使う (ake:)	
6287.71	使う。〈akarui といふ言ひ方はぬ〉	
6357.38	使う。〈しか。アカリが多い〉	
6384.25	使う〈少〉	
6401.89	使う (?) 〈アカリであるやうな?〉 (使うと言ふが、後で疑問 にした。)	
6402.53	使う。〈発音はアキ〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

0195 1947	地区番号 029	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (8)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6410.77	使う。〈平常の語ではアケノ=明けぬ。と使う。〉	
6411.66	使う ^{はく} 〈アケと言ふ。〉 _{アケ} 最初使わぬ?とかが	
6412.48	使う。〈たれしアケと言ふ〉	
6416.09	使わぬ。〈アカルイと言ふ。アカイとは言わぬ。〉	
6416.58	使う。(答はアケエであらう。)	
6417.14	使う akæiと言ふ	
6421.82	使わぬ。(?) 誘導したが、若しそうに希に使うと言ふ。	

一

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問 0195 1905	地図番号 029	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (9)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6429.15	使う。〈ただし共通語的場面では アカルイという形も使う〉	
6436.33	使う。(akai)	
6438.33	使う。〈アカルイとは言わぬ〉	
6440.25	使う。〈発音はアコオにある〉	
6443.00	使う。アカア	
6443.88	使わぬ。〈アカリイという〉	
6444.89	使う。〈あまり使わぬ。〉	
6453.59	使う。〈今は余り使わぬ。〉	
6455.31	使う akjæ:	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (10)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6457.18	使う アカルイ〈新〉	
6457.45	使う〈希〉	
6461.53	使う 〈時に〉	
6476.17	使う 〈ホッコアカイ というように〉	
6486.50	使う コヒヤ(部屋)ヨカ(ヨカ) コッナがアカイテナイカ	
6492.11	使う 〈akái wai〉	
6492.50	使うあゐ。〈akarui と言う〉	
6578.87	使うあゐ。(迷って使うと答えた トスル加藤三又 最初?使うは 加. 使うあゐと使う)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (11)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	(電燈が暗くなると電球が赤味がかつた色になるが、その状態を念頭において、ロウソクの明るさと比較して、使うと最初答えたようだ)	
6520.79	使わぬ。村(今では町)の人は使ったのを黒かまといと云う。	
6531.53	使う。〈アカルイとは言わぬ〉	
6534.37	使う。〈古〉〈た〉とは、マダツカアカイのように言いか、若い人たちは、アカルイを使うようだ。〉	

6557.36. [使わえい]

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

資料番号 6195	地図番号 029	① 普通注記	←
項目名 あかい		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(12)


地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6544.26	使う。〈使うとは使うが、「明かえい」という形を使うのが普通だ。〉	
6553.47	使う。(太陽がましのほろを倒しをあげて、「モ-アコナ、夕、ハヨオキヨ。」(もう明るくな、早く起きよ。)と言、た。)	
6562.48	使わえい。(二町にはアカイと言人もあ、い。)	
6563.58	使わえい 〈akari: と言う〉	
6564.33	使わえい。〈[akari] と言う〉	

6571.34 使う (発音は[akari])

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>()は囲みにする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	 (13)
項目名 あかい		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6574.06	使わぬ。〔アカリ〕[akari:]と書く であって、「アカイ」とは言わぬ。	
6583.19	使わぬ。〔akari:]と書く。	
6583.45	使う。〔アカーノヤ〕(明子いねえ) という文例をあげた。	
6593.98	使わぬ。〔アカリー〕と書く。	
6594.67	使わぬ。〔若い時には、わからぬが、 此の頃では、聞くことがあふ〕	
6616.22	使わぬ。〔akari:]と書く。	
6617.75	使わぬ。〔アカリヤという〕と。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号 0195	地図番号 029	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ
項目名 あかひ			(14)

地点番号	A 新形とその注記〔B・C 除いた新形とその注〕	A 注のない新形〔B・C 残した新形とその注〕
6619.76 6619.76	使わぬ。akarui, akari: を使う。	
6730.33	使わぬ。〔akarina:〕より「明かるい」と言う。	
7208.97	使う (akaka と言う)	
7229.75	使う 〈モオ・アコナ・トルバイなど〉	
7239.29	使わぬ 〈アカイとアカルイとは区別する。〉	
7246.45	使う (akka と使う)	
7247.86	使う。akka といい。あは makkjaka	
7266.60	使う akka となる。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(15)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7268.45	使う アッカと言う	
7275.24	使う [アッカと言う]	
7301.67	使う アカイと言う	
7302.71	使う akaiと言う	
7302.87	使う <ako:nat:a>の様に言う。	
7303.37	使う akaiと言う	
7316.65	使う a:ke:-	
7320.59	使う ako:nat:aの様に	
7321.87	使う tãtã akakã	
7322.17	使うあかい akaruiと言う	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() () は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (16)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7322.81	使う <電灯がついてアカイと言う>	
7329.39	使う <あかい。<akaruiと言う。> (言調査者の手持資料でも、伊予 市あたりから南の地域では、akai の聞かれる所は多い。)	
7330.91	使う。 akkaを。 色は「あま」 は akakaという。	
7332.46	使う。 <アカイという>	
7332.97	使う。 (アケ～)	
1335.93	使う akai:-	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ
別 目 名 あかい			(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7338.55	使う 〈akarunat: aと 言う〉	
7342.12	使う ex) ako: nat: a	
7342.72	使う (akkaと 言う)	
7342.76	使う 〈denki ga tsumiteako: nat: a〉	
7343.76	使う … ake と 言う	
7344.99	使う akwe:	
7345.98	使わない (?) 〈アカリ-〉	
7346.58	使う ake:	
7347.93	使う 〈アカリイの方が普通〉	
7349.86	使わない 〈akaruiと 言う〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並ぶ。
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (18)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7349.91	使わぬ。 <akaruiと言う>	
7351.09	使う。 akaka	
7352.14	使う。 <アカカ、アカルとも=用>	
7352.61	使う。 アッカ	
7354.23	使う。 アケエ	
7356.06	! 使う。 ake:	
7356.55	使う。 ake:	
7356.98	使う。 <若く人はアカリイ>	
7357.31	使う。 <今はアカリイというが普通>	
7359.78	使わぬ。 <akaruiと言う>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (19)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7361.17	使う アッカ	
7362.42	使う アッカ	
7362.67	使う 〈アッカネ〉	
7363.12	使う (アキア)	
7363.59	使う 〈akæ:(nai)と言う〉 〈akka, akakakは言わない〉	
7363.85	使う 〈例. アカカネエのごとく〉	
7364.34	使う アッカと言う	
7370.41	使う たいし. アッカ(明るい). アカ カ(赤い)の区別がある。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(20)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7371.54	使う ねねし、アッカと言う	
7372.27	使う <アッカナア>	
7373.56	(使う) アッカ(希) アカル(動詞)優勢.	
7373.92	使う アッカ.	
7374.15	使う <アケアを使う>	
7381.38	使う <アッカを使う>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ 21 19
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7381.97	使う アッカ	
7382.93	使わない。但し、アッカとは言わず、 アカン(ナ-)またはアカル(ナ-) という。	
7383.98	使う。 (<u>アカル</u> ゴトアル 電気ノゴト <u>アカル</u> ナイのように 重カ詞アカルを用いるのが基本 だというのが、アカカ、アッカも今迄 時々使う。この方が古いことば だと思ふと言う。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記	ページ (22)
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7385.84	使う (「あかい」は akja:)	
7390.26	使う アカル ナパイ } とともに用いる。 アッカ ナパイ } (アカルとは [光線] というような意味 味だと言う。)	
7390.70	使う アッカを用う	
7390.75	使う (アッカ)	
7391.01	使う (アカル = ア ^か (目 ^か 目 ^か 目 ^か 目 ^か) の如く、ア ・カ ^か というのが一般のようであるが、こ れは新しい形。アッカも用いる。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	アッカの方が古来の言い方であると 言う.)	
7391.44	使う アッカ	
7391.94	使う アカル } <古くからの言い方?> アカン }	
	アッカ	
7392.33	使う アッカ	
7392.45	使う <文例! コラアキア(モン)>	
7392.94	使うあかい <アカルネー, アカンネーとゆう> (動詞を用い, アカは用いず)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は脱密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (24)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7393.62	使う。 アッカ	
7394.60	使う。 〈普通はアカル(ヨ-アカルナイ)であるが、アッカも使う。ただしこれは、やや古い言い方である〉	
7401.60	使う。 akō: natta という形の方が、多い。 akai という、言いきりの形では、あまり言わない。	
7401.92	使う。 〈akaruui と言う。〉 (武智正人「愛媛の方言」によると、松山(市五明とこの山	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記	ページ (25)
項目名 あかい		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	部)でも使っている)	
7402.47	使う。 <akaineja> と言う。 (nejaは、同輩間で使う親戚詞。 女子も希に使う。)	
7403.21	使う。 <akanat: 2 のようにも言う>	
7410.57	使わない。 (<akarui> とだけ言う由)	
7411.27	使う。 <akaineja 等と言う>	
7414.87	使わない (?)	
7415.01	使わない (アカルという動詞を使う方法)	
7420.18	使わない <akarui と使う>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	(26)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7420.91	使わぬ <akarui, akarum natta と言う。>	
7421.38	使わぬ (akarui) という由.)	
7421.62	希、使う <akarui という方が多い。>	
7425.82	使わぬ (極めて希には、使わぬこと もないようである。)	
7430.15	使わぬ <akarui と言う>	
7430, 75	使う <明らかなら、akarui: na- tta ということもあるが、ako:- natta というほうが多い。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(27)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7430.80	使わぬ <akarui と言う>	
7431.08	使わぬ <akarui> <akarunatta> という由.)	
7431.13	使わぬ <akarui, akarui:natta> という由.)	
7436.73	使わぬ <たがし akanai と言う>	
7440.69	使わぬ <akarui と いう>	
7440.72	使わぬ <akarui と言う>	
7446.26	使わぬ しかし、アカタイの方を多く使う。	
7460.23	使わぬ	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7461.23	使わぬ。 <こくまれには使わぬことか うが、普通には使わぬ。>	
7503.11	使わぬ。 <[akarui]とぅ。>	
7503.48	使わぬ。 <akari:とぅ。>	
7522.48	使わぬ。 <アカリとぅ。>	
7523.05	使わぬ。 <アカリイとぅ。>	
8229.96	使う。 akaka.	
8239.31	使う。 agaga (akakaの濁音化)	
8248.18	使う。 akaka	
8300.11	使う。 (ア、カ)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 019F	地図番号 029	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (29)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8300.87	使う akka	
8301.19	使う (この場合は、アッカのアカカ カ→終助詞的なの。を使う。)	
8302.19	使う トシル Tokシル (アカルを使う。ヨウアカルナ)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (30)
0195	029		
項目名		あかい	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	アカカ)	
8302.55.	使う	アカカ、〈但し(動詞形)アカカ (ナア)も使うのが優勢であるが〉
8302.91.	使う、	アッカ 〈もつと田舎の地方では、 アカカという人が多いと思う。〉
8303.70.	使わぬ、	(アカカ、アッカの如き形容詞 は支い。)(ヨオ)アカカ ^(明) のよう な動詞形を用いる。)
8303.84	使う	(基本は、エライアカカネーである が、エライアカイゴタルともいう)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	Ⓐ 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	(31)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	よびである。)	
8306.04	使う。 ake: という言い方で:	
8310.26	使う。 akka.	
8310.87	使う。 akka	
8311.41	使う。 akka.	
8311.59	使う。 akka	
8311.63	使う。 akka.	
8312.33	使う。 akaka	
8312.75	使う。 akaka	
8313.84	使う。 但し。 [akaka]と云う。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (32)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8315.89	使う 但し /makke:/ ではなく、/ake:/ として。	
8320.59	使う akka	
8320.98	使う akka	
8321.58	使う akaka, ake.	
8322.43	使う ake	
8322.68	使う ake	
8325.56	使う ake: として。	
8330.58	使う akka	
8331.12	使うあかい。 <アカ、トル = あから、トル 即、アカル とぅう動詞で表わす。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (33)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8331.17	使う akaka	
8331.98	使う akaka	
8332.07	使う ake	
8332.42	使う ake	
8332.59	使う akaka	
8332.84	使う ake	
8333.79	使う ake	
8333.92	使う ake	
8341.46	使う akaka	
8341.94	使う akaka	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (34)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8342.35	使う ake:	
8342.51	使う ake	
8343.06	使う ake:	
8343.74	使う ake	
8344.11	使う ake	
8344.71	使う ake.	
8345.10	使う ake:と17.	
8345.18	使う ake:と17.	
8350.68	使う akaka	
8351.07	使う ake.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (35)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8351.41	使う. akaka	
8351.65	使う. ake	
8352.29	使う. ake	
8352.40	使う. akaka	
8352.92	使う. <たつ. akaka>	
8353.63	使う. ake	
8353.68	使う. ake	
8354.14	使う. ake	
8354.29	使う. ake	
8360.39	使う. akka	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	A 普通注記	ページ (36)
項目名 あかい		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8361.28	使う akka	
8361.31	使う akka, agaga	
8362.34	使う akaka	
8362.81	使う agaga	
8362.85	使う ake	
8363.51	使う ake	
8363.64	使う ake	
8364.33	使う ake	
8372.47	使う ake	
8372.87	使う ake	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (37)
項目名 あかい			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8373.08	使う ake	
8393.69	使わぬ akaruとぬ	
9303.88	使う akka	
9312.42	使う ake:	
9313.55	使う akka	
9322.52	使わぬ <アカイルといふことはアハカス>	
0228.96	使う a:ka.	
1211.69	使う ahagai	
1223.91	使わぬ 加藤スル (形容詞は用ゐぬで)	
	加藤スル 動詞 akagai N (あか)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	(A) 普通注記	ページ (38)
項目名 あかい		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	がる)を用いて表わす)	
1232.29	使う <稀>トルカロ藤シルス <ahagai N という動詞を普通 に用いる。>	
1232.75	使う <ahahan を使用するよりは、 ahagai N という動詞を用い る。>	
1233.61	使わぬ <明かぬは ahagaton という。>	
1241.49	使う <ak'ahan より動詞 ahagai N	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B 除いた共通語]	(39)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	を ^レ 使 ^テ 表 ^ス 。	
1242.00	使 ^フ 。〈一般的に、形容詞を用 ^ユ る よ ^リ は I ak'again と ^ウ 動 詞を用 ^ユ てあ ^ラ わ ^ス 。〉	
1242.22	使 ^カ え ^ウ 。スル 加 ^サ ル (形容詞は使 ^カ え ^ウ て ahagain と ^ウ 動詞を使用する。)	
1242.26	使 ^フ 。〈akasan と ^ウ 〉	
1242.72	使 ^カ え ^ウ 。〈akagain と ^ウ 〉	
1251.73	使 ^フ 。〈稀に使 ^フ に ^ト はあ ^ル か、	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	(A) 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B] 除いた共通語	(40)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	Isakagai と言う動詞を用いた あかい 普通の用法である。>	
1251.98	使う <akasan と言うより akagai という動詞を使う。>	
1260.78	使わない。カサシル。 たはし。Isakasan とは 言わない。Isakarusan という。	
1261.70	使う <akasan と言う>	
1261.80	使う <akagai と言う動詞を用いて	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 0195	地図番号 029	① 普通注記	ページ
項目名 あかい		[B] 除いた共通語	(41)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	表現する場合が多い。	
1270.26	使う (形容詞の akasan をつかうは り、akagai なる動詞を用いて 表現する。)	
2072.20	使う (agaidu buru 赤くていす。 あかすい。)	